

平成 16 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 亨
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 室 伏 伸 哉
(T E L . 0 3 - 5 2 5 9 - 3 5 1 1)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 9 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 1 月期(平成 15 年 2 月 1 日～平成 16 年 1 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結 業績予想数値の修正(平成 15 年 2 月 1 日～平成 16 年 1 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,151	912	901
今回修正予想(B)	8,793	1,204	1,429
増減額(B-A)	358	291	527
増減率(%)	3.9	31.9	58.5
(ご参考) 前期実績	7,066	337	387

(金額の単位:百万円)

2. 単体 業績予想数値の修正(平成 15 年 2 月 1 日～平成 16 年 1 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,610	949	939
今回修正予想(B)	7,089	1,164	385
増減額(B-A)	479	214	553
増減率(%)	6.8	18.5	143.7
(ご参考) 前期実績	6,016	437	192

(金額の単位:百万円)

3. 修正の理由

当初予想と比較して、売上高につきましては、携帯電話向けの当社製ソフトウェアの受託開発売上及びロイヤリティ収入が好調に推移しております。連結ベースでは、子会社の売上未達により予想を下回りますが、単体ベースでは予想を上回る見込みであります。

また、経常利益につきましては、グループ一丸となって徹底したコスト管理を行ったことにより、販売費及び一般管理費が大幅に削減できたことにより、上記修正予想となる見込みであります。

当期純利益につきましては、単体ベースでは、米国子会社清算に伴う株式評価損等（約 1,036 百万円）による有税での特別損失を計上し、当該清算に伴う税効果（約 435 百万円）等はあるものの、減少する見込みであります。連結ベースでは、米国子会社清算に伴う特別損失は、連結上消去されるため、当該清算に伴う税効果等により増加する見込みであります。

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。

以上